

イタリア・ローマ建築実習B

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2024年09月09日 ～2024年09月20日	イタリア	ローマ大学サビエンツァ	建築学科、 環境システム学科 学部2年～4年生、 修士1年生	(芝浦工業大学) 学生22名、 学生バイト2名、 教員2名 (ローマ大学サビエンツァ) 学生22名、 学生バイト2名、 教員2名	山代 悟 (建築学科)、 松下 希和 (環境システム学科)



古代遺跡オスティアンティカの野外劇場にて

ヨーロッパでも屈指の歴史をもつローマ大学の建築学部との合同プログラム。2024年度はローマでの実施となった。提案対象敷地はローマ中心街を流れるテヴェレ川の河口の古代遺跡オスティアンティカに近接した洪水常襲地域である漁村エリア。再開発における土木スケールのインフラと、木造の可変インフィルの提案を日伊合同のチームで検討、提案を行った。提案作成のワークショップとあわせて古代ローマから現代までの社会や建築の変化を理解するための見学も多数行うことができ、充実したプログラムとなった。



ローマ大学でのガイダンス



オスティアンティカ店舗発掘現場にて



ワークショップでの議論



英語やスケッチを使用しながらの議論



英語での議論が中心となる



ワークショップの発表会を終えて